

注意 !!

運転中にトラブルの解除をするときは、可動部に十分注意して行なってください。

○ C. フィルムスプライサ

現象	対策
■テープ式スプライサの時 接着ミスの発生	待機側フィルムのセットに異常はないか ■正しくセットし直す
	圧空手動弁が「開」になっているか
	2次側空気が0.5MPaになっているか

現象	対策
■ヒートスプライサ仕様の時	
■NEO機の時 フィルム・アキュームローラが作動しない	圧空手動弁が「開」になっているか
	2次側空気が0.5MPaになっているか
	フィルム・アキュームローラ用ソレノイドバルブの手動ボタンを押すと、ローラが稼働するか ■NO→ ■ソレノイドバルブの故障/交換
	手動スプライサ・スイッチでシーラを開じた時、フィルム・アキュームローラ用ソレノイドバルブのコイルに通電されているか ■NO→ ■スイッチをチェック ■不良なら交換
	上記対策後も変化がない場合は、弊社までご連絡願います
自動接着しない (シーラが作動しない)	■NEO機 スプライサセット・スイッチを押すと、点灯するか ■NO→ ■フィルムを正しくセットし、スプライサセット・スイッチを押す
	■NEO機 手動スプライサ・スイッチを押すと、作動するか ■NO→ ■空気圧とソレノイドバルブをチェック
	フィルム系カム「スプライサ接着」のカム角度(ON/OFF差30°)は入っているか? ■NEO機 ■「取扱説明書(電気編)の6-4モニタカムポジション」画面の「フィルム系カム」参照 ■PW機 ■「取扱説明書Z1・Z2タイプの4-31品種[カム設定]」参照
接着動作はするが接着しない	待機側フィルムのセットに異常はないか ■正しくセットし直す
	■NEO機 ■操作盤内のサーキッドプロテクタ(CP3)がONになっているか ■PW機 ■サーキッドプロテクタ(CP5)がONになっているか
	ヒータの断線チェック
	ヒータ線が緩んでいないかチェック ■タイトに張り直す
	ヒータ通電時間の設定値が短くないか ■設定し直す ■NEO機 ■「取扱説明書(電気編)の7-3品種共通[タイマ]画面」参照 ■PW機 ■タイマTRM10100の取扱説明書参照
	シール部分が引き伸ばされたように切断している ■通電時間を短くする ■NEO機 ■「取扱説明書(電気編)の7-3品種共通[タイマ]画面」参照 ■PW機 ■「取扱説明書Z1・Z2タイプの4-31品種[カム設定]」参照
	シール部以外が破れて切断されている 1. シーラがフィルムをホールドしている時間が長すぎる ■「スプライサ開」時間を短くする ■NEO機 ■「取扱説明書(電気編)の7-3品種共通[タイマ]画面」参照 ■PW機 ■「取扱説明書Z1・Z2タイプの4-31品種[カム設定]」参照 ■パウダープレーキの時 ■弊社までご連絡願います 2. フィルム・アキュームローラの動きが悪い ■弊社までご連絡願います
自動接着した時フィルムの模様が合わない	フィルムの待機位置は適正か
	フィルム系カムの「スプライサ接着」のカム角度(ON/OFF差30°)は適正か? ■NEO機 ■「取扱説明書(電気編)の6-4モニタカムポジション」画面の「フィルム系カム」参照 ■PW機 ■「取扱説明書Z1・Z2タイプの4-31品種[カム設定]」参照
	上側の送りコンベヤの高さを少し高くしてみる (圧迫を緩める)